

# 広報あしや

1999年(平成11年)9月15日号

## No.780

毎月1日・15日発行

発行 / 芦屋市役所(広報課)

☎0797-31-2121

〒659-8501

兵庫県芦屋市精道町7番6号

ホームページ

http://www.city.ashiya.hyogo.jp/

メールアドレス

info@city.ashiya.hyogo.jp

### 「ストップ・ザ・交通事故」

## 秋の全国交通安全運動

～人も車も自転車もルールとマナーを守りましょう～



「公園創りシンポジウム」に160人が参加  
8月12日に市民センター301室で行われた公園創りシンポジウムでは、多数の市民のかたの意見・アンケートが寄せられました。

問い合わせ 道路課 ☎38-2063

**芦屋市地域振興券**  
使用期限は平成11年9月30日です  
使用期限を過ぎると無効になりますので、お手持ちの地域振興券があれば、9月30日までにお使いください。  
問い合わせ 経済課 ☎38-2033

**平成10年度 福祉医療費助成額の報告**  
問い合わせ 保険年金課医療助成係 ☎38-2037  
平成10年度中に福祉医療費助成制度で助成した医療費は、合計すると4億5,181万5,982円になります。その内約40.4%が県からの補助金で賄われ、残りの59.6%を市の一般会計で賄っています。

医療区分	受給者数		助成医療額	
	年間	月平均	年間	年間1人当
老人医療費	37,448人	3,121人	203,430,081円	5,432円
障害者医療費	6,972人	581人	77,471,452円	11,112円
乳幼児医療費	17,817人	1,485人	60,655,541円	3,404円
母子家庭等医療費	12,340人	1,028人	27,114,081円	2,197円
高齢心身障害者	10,444人	870人	67,319,427円	6,446円
入院生活給付金	47,573人	3,964人	15,825,400円	333円

大切な市の予算を有効に使うために、受診の6つのポイントをご紹介します。

1. 疾病の早期発見・早期治療に心がけましょう。
2. 医師にかかる時は、症状をきちんと説明しましょう。
3. 医師を信頼し指示を守りましょう。
4. 重複・多受診はやめましょう。
5. かかりつけの医師を持ちましょう。
6. 定期的に健康診断を受けましょう。

芦屋川カレッジ(高齢者大学) 写真展 『人生の時間を追って』  
「個人の写真が時代を映す」として、戦争、震災を経験したカレッジ受講生の懐かしい個人写真にスポットを当て、改めて激動の20世紀を見つめます。  
期間 9月29日(水)～10月7日(木)  
会場 市民センター(別館)3階常設展示場  
問い合わせ 文化振興財団芦屋川カレッジ担当 ☎31-4962

期間 9月21日(火)～9月30日(木)  
運動の重点  
・高齢者の交通事故防止  
・シートベルト着用用の徹底とチャイルドシートの着用促進

交通事故による死者数は、全国でこの十年間で約30%増え、昨年はほぼ百万人に達し、史上最悪となりました。市内でも、今年は八月上旬まですでに四件(事故後二十四時間以降に死亡した経過死亡を含めると七件)の交通事故死亡が発生し、過去十年間の年間平均発生件数の二・四件を既に上回っています。四件の交通死亡事故のうち三件はシートベルトを着用していれば助かったかと思われる事故でした。県内の統計でも、シートベルト非着

用者の死者のうち約六五%が、シートベルトを着用していれば助かったと推定されています。また、全交通死亡事故死者の二ノ三が六十五歳以上の高齢者で、交通事故死者に占める高齢者の割合が高くなっています。このような交通事故をなくすため、秋の交通安全運動を実施します。交通ルールの遵守と正しい交通マナー

を身につけていただくよう、みなさんのご協力をお願いします。

**交通安全メモ**  
自動車などの運転中に、携帯電話を使用したり、カーナビゲーションやテレビの画面を見続ける行為は違反になります。  
(平成十一年十一月一日施行)

**苗木を配布します** ひょうごグリーンネットワーク事業  
問い合わせ 都市整備公社みどりの課 ☎21003

配布苗木  
本数 一〇百五十坪高木は三本、低木は十本以内  
本以內  
樹種 「高齢者スポーツ大会」を今年も開催します。  
配布する苗木には、白い花の咲く樹(ハナミズキ・ハクモクレン・コフジなど)を必ず含めます。  
申込方法  
所定の申込書に植樹場所の現況写真を添えて十月十七日まで(みどりの課(精道町5-1)へ)

**激動の5日間を終えて**  
私たちはトライやるウィークで市の広報課に行きました。主な仕事は、事業所で働いている生徒たちの取材や取材をもとにした記事作りです。  
最初は、取材に少し手間どりでしたが、記事作りもタイトルや原稿がまとまらずに時間をかけてしまいました。でも、広報課の優しい人たちのおかげでなんとかできあがりしました。実は、最初は広報課にはあまり行きたくありませんでした。でも、やっているうちに広報課に来てよかったと思えました。  
広報課で学んだことは、後々役に立つと思います。  
中村 拓郎 & 徳名 智順



トライやる・ウィーク 山手中学校バージョン

## 一生懸命新聞

～5日間頑張って働いた生徒たち～

(この記事は広報課でトライやる・ウィークをした山中生4人が取材・編集しました)



「汗と涙と達成感を感じたかった」  
種菜地農園



「汗と涙と達成感を感じたかった」  
種菜地農園

**極楽地農園**  
私たちが初日に取材に行きたときは、非常に暑かったのよ。そこで働いている生徒たちは、とてもキキキとしていました。主にしていたのは、草抜きや水やりなどです。  
ここを運んだ理由は、「達成感を感じたい」とか、「農業のことを知りたかった」ということでした。



お姉さんと一緒

**岩園幼稚園**  
ここは、いちばん楽しそうに仕事をしていた所です。  
仕事は、主に午前中は園児の遊びをさせていました。午後は片付けをさせているそうです。話を聞いてみると、「やってみたい仕事だった」とか、「たまたまここにきた」などでした。

**ホテル竹園**  
ここは、二回目に取材に行った場所です。本館と別館に分かれて仕事をさせていました。本館では、主に料理の準備などをさせていました。別館では、主に料理の盛りつけなどをさせていました。  
ここに来た理由は、「楽しそうだったよ」「や、特にない」などでした。けれど、みんなは案外楽しそうに仕事をさせていました。



真剣なまなざし...

生徒もいまし...  
話を聞いてみると、一週間精いっぱい頑張ると言っている生徒がいまいた。なかには気合いを入れるために髪を切った人もいました。お店の人も、まじめにやっていた仕事の覚えもはやいからほほえましいと言っていました。



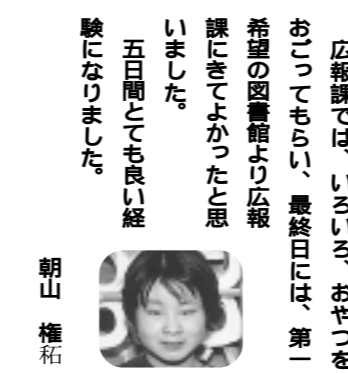
全体的に、どこの事業所でもみんな楽しそうに仕事をさせていました。  
Hashida Chie

た。でも、みんなは楽しそうに園児と遊んでいました。また、先生からも好評でした。でも本人たちの話によると子供たちがいまいち好かれていない気がすると言っていました。生徒の意気込みは、「園児とたくさん遊ぶ」などでした。



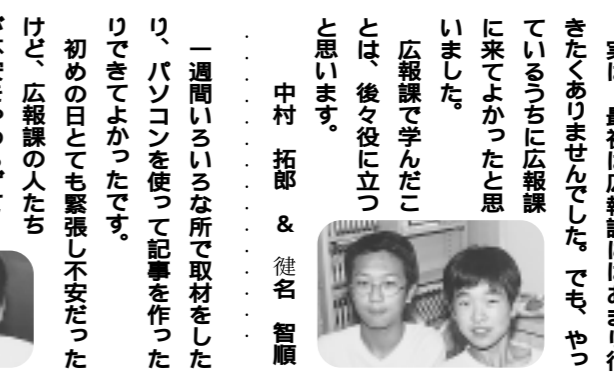
慣れない手つき...

私たちがトライやるウィークで市の広報課に行きました。主な仕事は、事業所で働いている生徒たちの取材や取材をもとにした記事作りです。  
最初は、取材に少し手間どりでしたが、記事作りもタイトルや原稿がまとまらずに時間をかけてしまいました。でも、広報課の優しい人たちのおかげでなんとかできあがりしました。実は、最初は広報課にはあまり行きたくありませんでした。でも、やっているうちに広報課に来てよかったと思えました。  
広報課で学んだことは、後々役に立つと思います。  
中村 拓郎 & 徳名 智順



朝山 権祐

いろいろな事業所に取材に行きましたが、どの事業所でも、学校とは違い、とても楽しそうにキキキとした生徒の姿が見られました。  
広報課では、いろいろ、おやつをおごってもらい、最終日には、第一希望の図書館より広報課にきてよかったと思えました。  
五日間とても良い経験になりました。  
星場 麻以



中村 拓郎 & 徳名 智順

**歴史散歩⑥ 交通手段の変遷(人力車)**  
屋下がりの芦屋市内は、女性の運転するカラフルな外車や優雅に走っている、というイメージがあります。急勾配の山手に暮らす人にとって、マイカーは買い物をする上でも必需品といえるでしょう。ところが道路整備が行われていない大正ころまでは、村道は狭く舗装もされていません。足が、ここに紹介する人力車だったのです。  
明治三十八年に阪神芦屋駅が開設されるまで、村民は省線(現JR)の西宮か住吉駅まで歩かねばなりません。この時、人力車は大活躍したかと思えます。大正二年に省線芦屋駅が開設され、やがて道路交通網が発達するに伴い人力車は役目を終えたのですが、大正三年には二十台、昭和六年でも八台の営業が確認されています。  
整備された道路を走る車に取って代わられるまで、人力車は町中を走りまわっていました。大正初期の写真には洋装の少女を乗せて、芦屋遊園を散策したり、山手に暮らす外国人一家と記念撮影をしているところなど、生活の一部としての人力車が写されています。



人力車に乗る外国人(上:大正初期)



芦屋遊園(現在の芦屋公園の辺り)を走る人力車(右:大正初期)

問い合わせ 美術博物館 ☎5432

**老人保健福祉週間(9/15～21)**

**広報あしや臨時号を発行**  
広報あしや臨時号を9月1日に発行しました。今年も国連によって「国際高齢者年」と定められていますが、臨時号では高齢者に対するさまざまな取り組みと来年4月から実施される介護保険制度について紹介しています。

高齢者スポーツ大会  
問い合わせ ☎2044  
「高齢者スポーツ大会」を今年も開催します。  
秋の一日、さわやかな汗を流しましょう。多数の参加をお待ちしています。  
日時 十月三日(日)  
午前十時～午後二時  
(雨天の場合中止)  
会場 宮川小学校グラウンド

